

伊方発電所の通常調査等における人工放射性物質の検出状況(速報値)

この調査結果は、伊方原子力発電所周辺環境放射線等調査として実施しているもので、通常は四半期毎にとりまとめ、専門家の意見を聞いた上で公表しているものですが、今回の福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、愛媛県が実施した調査において人工放射性核種が検出された際は、速報値として掲載することとしたものです。

なお、平成23年4月～6月分につきましては、「平成23年度伊方原子力発電所周辺環境放射線等調査結果(第1・四半期)」に、平成23年7月～9月分につきましては、「平成23年度伊方原子力発電所周辺環境放射線等調査結果(第2・四半期)」に、平成23年10月～12月分につきましては、「平成23年度伊方原子力発電所周辺環境放射線等調査結果(第3・四半期)」に、とりまとめて掲載しました。

平成24年4月から海水、海藻類、無脊椎動物についても通常の監視へ移行しており、今後の通常調査における人工放射性核種の検出については通常どおり四半期報で公表します。

試料	採取場所	採取日時	核種	濃度	過去の最大値	備考
降水	伊方町九町越	3/1～4/2	トリチウム	0.98 ベクレル/	8.5 ベクレル/ (採取日:昭和52年10月1日～昭和52年10月31日)	今回公表
	松山市三番町	2/29～4/2	トリチウム	0.49 ベクレル/	8.7 ベクレル/ (採取日:昭和52年5月31日～昭和52年6月30日)	
河川水	伊方町九町新川	3月12日	トリチウム	0.41 ベクレル/	10 ベクレル/ (採取日:昭和52年7月13日)	4月4日 公表済み
降水	伊方町九町越	2/1～3/1	トリチウム	0.99 ベクレル/	8.5 ベクレル/ (採取日:昭和52年10月1日～昭和52年10月31日)	
ほうれん草	伊方町九町	1月17日	ストロンチウム-90	0.073 ベクレル/kg生	4.4 ベクレル/kg生(野菜) (採取日:昭和53年2月16日)	3月14日 公表済み
杉葉 (灰試料)	伊方町2地点	2月21日	セシウム-137	0.046～0.64 ベクレル/kg生	13 ベクレル/kg生(植物) (採取日:昭和61年8月18日)	3月7日 公表済み
		2月21日	セシウム-134	0.044～0.50 ベクレル/kg生	5.6 ベクレル/kg生(植物) (採取日:昭和61年8月18日)	
メバル	伊方町九町越沖	2月13日	セシウム-137	0.092 ベクレル/kg生	0.67 ベクレル/kg生(魚類) (採取日:昭和52年7月18日)	3月6日 公表済み
カサゴ	伊方町九町越沖	2月13日	セシウム-137	0.15 ベクレル/kg生	0.67 ベクレル/kg生(魚類) (採取日:昭和52年7月18日)	
杉葉	伊方町九町越	2月21日	セシウム-137	0.45 ベクレル/kg生	13 ベクレル/kg生(植物) (採取日:昭和61年8月18日)	2月24日 公表済み
			セシウム-134	0.46 ベクレル/kg生	5.6 ベクレル/kg生(植物) (採取日:昭和61年8月18日)	
降水	伊方町九町越	1/5～2/1	トリチウム	0.80 ベクレル/	8.5 ベクレル/ (採取日:昭和52年10月1日～昭和52年10月31日)	2月17日 公表済み
	松山市三番町	1/5～2/1	トリチウム	0.50 ベクレル/	8.7 ベクレル/ (採取日:昭和52年5月31日～昭和52年6月30日)	
土壌	伊方町3地点	1月6日	セシウム-137	10～22 ベクレル/kg乾土	150 ベクレル/kg乾土 (採取日:昭和56年7月7日)	1月24日 公表済み

1 海水、土壌、みかん、指標植物、海底土、魚類のセシウム-137、土壌、河川水、海水、海底土、海藻、無脊椎動物のプルトニウム-238、同-239+240、海藻、降下物、海水、土壌、河川水、海底土、野菜のストロンチウム-90は、過去の大気圏内核爆発実験及びチェルノブイリ原発事故に起因して継続的にこれまでも確認されているものであり、今回の検出値は、福島第1原発事故以前の測定値と同程度で、ごく微量であることから、人体に影響はありません。

2 環境試料中のトリチウムは、これまでも検出されているものであり、今回の検出値は、過去の測定値と同程度でごく微量であることから、人体に影響はありません。

3 環境放射能水準調査(文部科学省委託事業)の調査結果もあわせて掲載しています。